

【目指す学校】

八王子市の教育目標『あふれる元気・かがやく心・仲間とともに・はばたけ未来へ』を受け、第八小学校では、学校目標である「かしこく ゆたかに たくましく みんなと生きる子」の育成を目指す。社会に開かれた教育課程の下カリキュラムマネジメントを推進し、外部人材や地域環境を活用すると共に、家庭や地域と連携した教育活動、小中一貫教育の推進等、児童が生涯学習社会の礎を築く中で新たな価値を生み出す創造力や人との関係性を育む。

学校教育目標

かしこく(知) ゆたかに(徳) たくましく(体) みんなと生きる子(共生)

学校経営方針

子どもたちの未来を拓く学校 ～根を張り 枝を伸ばし 花を咲かせる～

小中一貫教育(第八小・大和田小・高倉小・第一中9年間で育てたい児童像)

○自らすすんで学ぶ児童・生徒 ○よさを生かし高め合う児童 ○自ら力を伸ばす児童・生徒

【長期的な視点(花を咲かせる)自己の内面の充実、新たな課題への挑戦】

かしこく … 学びを広げ、深め、新たな課題への挑戦を続ける
 (知) 自他の考えの比較・分類・関連付けを意識して友だちと関わる。
 ゆたかに … 規則やルールなど、協力して誰もが気落ちよく過ごす環境を作る。
 (徳) すすんであいさつし、正しい言葉遣いや態度を心がけて行動する。
 たくましく… 健康に気を配り、体力向上や体づくりに励む
 (体) 食事や睡眠、運動などの大切さを理解し、健康な生活を心がける。
 みんなと生… 日常的に、人をいたわり、思いやる気持ちをもって過ごす。
 きる子(共生) 共に支え、協力して課題を克服する場を設定し、取り組む。

【中期的な視点(枝を伸ばす)成長を実感しながら興味の幅を広げる】

かしこく … 最後まであきらめず、粘り強く課題解決に努める。
 (知) 友だちの考えと比べながら、自らの考えとの相違を意識して話し合う。
 ゆたかに … あいさつを心がけ、自らの判断で規則やルールに基づいて行動する。
 (徳) 言葉や態度で人を傷つけず、いたわることを気にしながら過ごす。
 たくましく … 体を動かす習慣を大切にして、運動を心がける。
 (体) 食事や睡眠、運動などを意識して好ましい生活リズムを身に付ける。
 みんなと生 … 困っている人がいたら、迷わず声をかける。
 きる子(共生) 自主的・自治的な活動を通してコミュニケーション能力の向上を図る。

【今年度の取組目標と方策(根を張る)】

成長に必要な土台作り

■かしこく(知)(基礎的・基本的な学力の定着)

≪目標≫ 児童の気付きから広がる学びを大切に、繰り返し学ぶ機会を設定することで、基礎的・基本的な内容の確実な習得を目指す。また、自らの考えをもち、友だちとの意見交換の場を設定することで、自分の考えを周囲に伝えることの喜びを味わえるようにする。

■豊かに(徳)(基本的な生活習慣の確立)

≪目標≫ あいさつや言葉遣いなど、人が心地よく過ごすための言語習慣の習得を目指す。小中連携を図りながらいじめ撲滅への取組を実施し、日頃からいじめを許さない態度の育成に努める。道徳科の授業を中心に道徳的な価値について考えさせるとともに、きまりを守って行動する態度を育てる。

□かしこく(知)≪方策≫

- ・教科担任制実施による系統性を意識した学習
- ・「八小学びのスタンダード」を活用した学習習慣の確立(はい、立つ、です)
- ・繰り返しの学び(ドリル・プリント・タブレット)
- ・ICTの活用(ミライシード、オクリンク、スライド作成、プログラミング)
- ・児童の気付きを大切にしたい学び(既習事項や経験と結び付けた解決策の模索、学ぶ意欲)
- ・自分の考えをもった上での対話的な学習
- ・多様な学びの機会の設定(モジュール学習、放課後・夏季休業中の学習教室、宿題)
- ・学習形態の工夫(個別・グループ・集団・少人数) ・各種学力調査の結果の活用
- ・保護者の力を活用した学習 ・八小俳句大賞

□ゆたかに≪方策≫

- ・安全で快適に過ごせる環境づくり(学校生活のきまり、ルールを守った行動の定着)
- ・児童によるあいさつ運動の実施
- ・人の気持ちを温かくする言葉の使用(ふわふわ言葉)
- ・いじめ対策(小中一貫グループによる取組、見守りシート、児童アンケート、日常的な観察、いじめ対応のための時間の活用等の組織的な活動)
- ・不登校対策(励まし、本人の負担にならない範囲の働きかけ、不安要素の軽減・解決別室登校(本年度は1日2時間の支援員配置))
- ・考えて学ぶ道徳授業の実施(道徳的価値への自分なりの考えの形成)
- ・家庭と連携した教育の推進(『いえいく』、望ましい生活リズムの定着、宿題等、持ち物)

■たくましく(体)(健康に過ごすための体づくり)

≪目標≫ 健康な生活を実現するために、生活のリズムや規則正しい習慣の獲得。栄養や休養のバランスを意識した生活を心がけるとともに、自らのめあてに沿った運動を心がけ、すすんで体を鍛えようとする態度を育てる。

■みんなと生きる子(共生)人と関わる素地の醸成

≪目標≫ 自主的な活動を中心とする豊富な体験活動を実施し、様々な人との関わりの中で、人と接する力を高めたり、感謝の気持ちを表す大切さを学んだりすることで、コミュニケーション能力の向上を図る。

□たくましく≪方策≫

- ・体を動かす機会の設定(学休み時間の外遊び、活動時間の豊富な体育の実施)
- ・年間を通した体力向上の取組(投げる運動、持久走、長縄・短縄)
- ・栄養のバランスのとれた食生活(わくわくする給食の提供)、睡眠、休養の奨励
- ・感染状況に応じた適切な対策の実施(換気、手洗い、うがい、必要に応じたマスクの着用)
- ・熱中症やアレルギーへの対応(WBGTの測定、こまめな水分補給、複数による確認)

□みんなと生きる子≪方策≫

- ・たてわり班活動、クラブ・委員会活動の実施(集団による活動づくり)
- ・外部人材を活用した活動の実施(ゲストティーチャーの招聘、集団による活動づくり)
- ・小中一貫教育、幼稚園・保育園・学童との連携
- ・学校運営協議会委員との連携(各種行事、放課後・夏休み学習教室、漢検、サロンの開催)
- ・保護者との連携(保護者ボランティアの会と連携した行事の実施、読み聞かせボランティア)

【重点目標と方策】

令和8年度も重点目標は「かしこく」にしました。基本的・基礎的な事柄の確実な習得を目指します。本年度は、3年生以上の学年で、チーム担任制を実施することにいたしました。1週間ごとに担任が入れ替わるだけでなく、教科の学習は、教科担任制による指導ということになります。チーム担任の制度が定着し、効果的に機能するまでには、まだしばらく時間を要しますが、子どもたちにとって、最善の手だてと考えて実施に踏み切りました。第八小学校の新たな取組を温かく見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

本年度、学校として特に意識して取り組むのは、次の点についてです。

- ◆学ぶ意欲を大切にしながら基礎的・基本的な学力の定着
- ◆すすんであいさつする子の実現
- ◆きまりを守って行動する態度の育成(はい、立つ、です)
- ◆思いりのある言葉遣いや態度の育成

令和8年度 八王子市立第八小学校経営計画